

知多市	所属議員	中山 貴弘
------------	------	-------

産業目録

【活動項目】 ③人材確保	【活動テーマ】 土地区画整備事業の推進
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ◇信濃川東部土地区画整備事業の計画通りの進捗 ◇立地適正化計画の策定 【R3.4～計画開始】 ◇都市計画マスタープラン改定 【R3.4～計画開始】
前回まで 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・今期よりの取り組み ・令和2年3月定例会にて『空き家対策について』一般質問を行う。 ・信濃川東部土地区画整備事業の進捗状況の視察 ・立地適正化計画について説明協議会参加 ・都市計画マスタープランについて説明協議会参加
今回 具体的活動	<p>○令和3年度 市長予算回答 (内容抜粋) 【R3.2.8】 (写真-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家所有者へ適正管理を促すとともに、地図データベースを活用して空き家のマッチングと再利用・流動化を要望する。 ⇒ (回答) 知多市空家等対策計画に基づき、空家バンク等の設置を検討することによって、空家の再利用、流動化を推進します。 ・土地区画整理組合については、新たな工業用地の創出に積極的に取り組み、次世代産業等の企業誘致を要望する。 ⇒ (回答) 土地区画整理組合により、企業誘致に向け進出希望企業への聞き取りは随時進められています。また、拡大工業地エリアにて、工業用地の創出について検討していきます。 <p>○令和3年度 事業概要 (主な内容抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業系の新市街地整備による雇用の場の創出：新南地区は、西知多産業道路の長浦ICまで約600mの好立地であり、名古屋港・中部国際空港・高速道路へのアクセスに優位性がある。全体面積は約20.2ha 予算 138,500千円 ・交通の利便性を活かした居住環境の創出：信濃川東部地区の道路・公園・水路・調整池を配置し、災害に強く快適な市街地の形成を目指す。全体面積は約11.8ha 計画人口は約720人(約290戸) 予算 50,000千円 <p>○くらしの相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信濃川東部土地区画整備付近の市道にて道路の凹凸(穴あき)があり危険な状態と相談を受け、所管課へ対応依頼する。(写真-2)
今回の進捗 【 ○ 】	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>中山 宮島市長</p> <p>・宮島市長から会派要望に対し予算回答を受ける(写真-1)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>整備エリア 面積 約20.2ha</p> <p>・新南地区整備事業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>整備エリア 面積 約11.8ha</p> <p>・信濃川東部土地区画整備事業</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>舗装前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>舗装後</p> </div> </div> <p>・交通不具合：市道の穴あき(写真-2)</p>
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・信濃川東部土地区画整備事業について、地域の方々や組合員の声を集めて、計画通りに進められているかを注視していく。 ・信濃川東部土地区画整備事業について、所管課、管理組合とヒアリングを行い、取り組みの内容を把握して関係各所へ周知していく。

知多市	所属議員	中山 貴弘
------------	------	-------

組合員目線

【活動項目】 ①交通安全	【活動テーマ】 交通安全対策の推進	
到達目標	◇高齢運転者の安全運転支援装置設置補助費の要請 【広報にてR4.3.4迄の受付を発表】 購入と取付けに係る費用の5分の4以内 ◇市道交差点へのハード対策設置箇所の拡大を実施 ◇児童、生徒の通学時の安全調査と対策を実施	
前回まで 活動状況	・今回よりの取り組み ・令和元年6月定例会にて『園児の散歩時の安全対策について』一般質問を行う。 ・令和2年9月定例会にて『小学校における通学時の安全対策について』一般質問を行う。	
今回 具体的活動 今回の進捗 【○】 ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	○令和3年度 市長予算回答 (内容抜粋) 【R3.2.8】 ・地域、警察と連携し、子どもや高齢者・障がい者など交通安全対策を推進され、交通事故根絶を要望する。⇒(回答)交通安全啓発活動や交通教室の実施、また、高齢者や障がい者には、公共交通の利用促進による交通安全対策を実施します。 ・子どもたちが悲惨な交通事故に遭わないために、通園通学等で利用する道路や交差点の交通安全対策を要望する。⇒(回答)知多市通学路交通安全プログラムに基づき関係機関と連携し通学路の安全確保に努めます。 ○くらしの相談 ・近隣の市道において、一旦停止箇所にも関わらず停車しない車が多く困っている。また、道路標示も消えかかっており見えない状態。 ⇒(対策)道路表示及び白線引き直し (写真-1) ・自宅付近のクランクに、双方向から進入してくる車同士の事故が発生している。また、該地点は児童の通学にも使われるために危険である。 ⇒(対策)双方が見える位置にカーブミラーの設置 (写真-2)	【図や活動の様子が分かる写真など】 (対策前) (対策後)  (写真-1) (対策前) (対策後)  (写真-2)
今後の活動	・知多市交通安全プログラムの残された課題の進捗状況注視し、地域の方々や組合員の声を集めて、危険な箇所の是正・改善実施 ・市道交差点等の防護柵設置箇所の拡大要請 ・高齢運転者への安全運転支援装置の設置への対応要請	

(参考) 知多市 テーマ登録背景

(1) 産業目線 産業目線①～④項目から選択

知多市取り組み項目	③人材確保
知多市取り組みテーマ	土地区画整備事業の推進
選定理由・背景・思い	組織内議員の具体的取り組み内容
<p>・人口は市制施行 1970 年以降増加を続けてきたが、2015 年初めて人口の減少が確認された。2040 年には、約 1 割減少し、約 77,000 人となる将来展望の中、現在定住する若い世代の希望を叶えて安心して子どもを産み、育てられ、住んでいる事に誇りを持てるまちづくりに努める。</p> <p>・高齢者の方々が運転免許を返納したあとでも、安全・安心して行きたいところへ行ける移動手段の確保が必要。急速な人口減少・少子高齢化が予測されており、拡散した市街地のままで人口が減少し低密度化すれば、一定の人口密度に支えられてきた医療・福祉・子育て支援・商業等の都市機能の維持が、将来困難になりかねないことが懸念される。</p> <p>(思い) 土地区画整備事業を推進し、良好な住宅用地や商業・工業用地の整備で人口減少社会を見据えたコンパクトなまちづくりを目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープラン改定内容注視 ・立地適正化計画の策定内容注視 ・信濃川東部土地区画整備事業の進捗状況の確認と所管課、管理組合とのヒアリング ・市民の意見の吸い上げ ・一般質問による人材確保への取り組み

(2) 組合員目線 組合員目線①～⑥項目から選択

知多市取り組み項目	①交通安全
知多市取り組みテーマ	市道の交通安全対策
選定理由・背景・思い	組織内議員の具体的取り組み内容
<p>・交通事故発生件数 (2018 年調査) 1,825 件発生している。そのうち、人身事故が 254 件あり、子どもと高齢者の事故も増えている。</p> <p>・人口の将来展望により高齢者ドライバーが増加していき、運転操作の誤り等による事故が増加する。</p> <p>・園児や児童が通行する市道の交通安全対策に不十分な点が見受けられる。</p> <p>・組合員より相談や要望が多く寄せられる。</p> <p>(思い) 高齢者や子どもに対する思いやり運転の励行と交通ルールの遵守や交通モラルの向上に努めて、安全で快適な交通社会の実現、交通事故の減少を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢運転者への安全運転支援装置の設置補助制度の要請 ・市道交差点へのハード対策注視 ・児童、生徒の通学時の安全調査 ・一般質問による交通安全への取り組み ・組合員の意見吸い上げ ・所管課とのヒアリング